平成25年9月4日

各　　位

会 社 名　　新日鐵住金株式会社
代表者名　　代表取締役会長 兼 CEO　宗岡 正二
（コード番号5401　東証一部、名証、福証、札証）
問合せ先　　広報センター所長　高橋 望
（TEL　　03-6867-2130）

子会社の設立及び会社分割（吸収分割）並びに東邦チタニウム株式会社との合弁に係る共同事業契約書締結のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、新たに完全子会社を設立し、平成 26 年４月１日を効力発生日として、当社が直江津製造所において遂行するチタン素材溶解事業の一部（以下「承継対象事業」）を当該子会社に承継させる会社分割（吸収分割。以下「本分割」）を行った上で、当該新会社が東邦チタニウム株式会社（以下「東邦チタニウム」）に対して第三者割当増資（以下「本第三者割当増資」）を実施し、新会社をチタン素材溶解事業に関する当社と東邦チタニウムとの合弁会社として運営していくこと等に関し、東邦チタニウムとの間で共同事業契約書を本日付で締結することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本分割は連結子会社が承継会社となる簡易吸収分割であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

記

Ⅰ．本分割について

１．会社分割の目的

当社は、チタン合金の製造及び販売に注力して参りましたが、今後も需要が増大すると見込まれる航空機分野向けのチタン合金事業に適したチタン素材の製造体制を確立し、製造能力、品質及びコスト競争力を確実なものとすることで、当社グループの連結企業価値を向上させることを狙いとして、新たに完全子会社を設立し、チタン素材溶解事業の一部を吸収分割によりに承継させた上で、東邦チタニウムの出資を得て両社の合弁事業として運営することを決議いたしました。

航空機分野向けのチタン合金の製造には、多様なスクラップが活用でき原料選択における競争力のあるＥＢ炉（Electron Beam Furnace）と、成分の均質性が確保できるＶＡＲ炉（Vacuum Arc Remelting Furnace）の両炉を有するチタンインゴット溶解製造体制が最適とされております。

新会社は、当社が直江津製造所にて営むＥＢ炉１基に関する事業を吸収分割により承継し、また、株式会社大阪チタニウムテクノロジーズが保有するＶＡＲ炉２基を購入し、新会社へ移設することで溶解製造体制を整える予定です。さらに、新会社を両社の合弁事業として運営することで、東邦チタニウムの持つ優れたチタン溶解技術を活用し、世界的に競争力がある素材製造基盤を構築いたします。

２．設立する子会社の概要（予定）

①名　　称	日鉄住金直江津チタン株式会社（以下「日鉄住金直江津チタン」）
②所 在 地	新潟県上越市港町二丁目12番１号
③代表者の役職・氏名	代表取締役社長　谷奥　俊（非常勤）
④事 業 内 容	チタンインゴットの溶解製造等
⑤資 本 金	20百万円
⑥発行済株式数	100株
⑦設 立 年 月	平成25年９月中旬（予定）
⑧大株主及び持株比率	新日鐵住金株式会社　100%
⑨事業開始予定日	平成26年４月１日

３．会社分割の要旨

（１）分割の日程

分割決議取締役会（当社）	平成 25 年９月４日
分割契約締結	平成 26 年１月（予定）
分割決議株主総会（日鉄住金直江津チタン）	平成 26 年３月（予定）
分割の効力発生日	平成 26 年４月１日（予定）

（注）本分割は、会社法第 784 条第３項（分割会社についての簡易分割）の要件を満たすため、株主総会の承認を受けることなく行います。

（２）分割方式

当社を分割会社とし、日鉄住金直江津チタンを承継会社とする簡易吸収分割です。

（３）分割に係る割当ての内容

日鉄住金直江津チタンは、本分割に際し、普通株式５６０株を新たに発行し、その全てを当社に割り当てます。

（４）分割により増減する資本金等

本分割による当社の資本金の変動はありません。

（５）分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

当社は、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

（６）承継会社が承継する権利義務

日鉄住金直江津チタンは、本分割により、当社から、承継対象事業に関する下記の権利義務等を承継いたします。

①当社が承継対象事業のために有する財産及び権利
②当社が承継対象事業のために負担する債務及び義務
③当社が承継対象事業のために締結している契約及びこれに付随する一切の合意（雇用契約を除く）

（７）債務履行の見込み

本分割の効力発生日以後も、当社及び日鉄住金直江津チタンの負担する債務につきましては、履行の見込みがあると判断しております。

４．分割当事会社の概要

（1）	商号	新日鐵住金株式会社 （分割会社） （平成 25 年３月３１日現在）	日鉄住金直江津チタン株式会社 （承継会社） （平成 25 年９月中旬設立予定）
（2）	事業内容	鉄鋼の製造・販売等	チタンインゴットの溶解製造等
（3）	設立年月日	昭和 25 年４月１日	平成 25 年９月中旬（予定）
（4）	本店所在地	東京都千代田区丸の内二丁目６番１号	新潟県上越市港町二丁目 12 番１号
（5）	代表者の役職・氏名	代表取締役会長 兼 CEO 宗岡 正二	代表取締役社長　谷奥　俊
（6）	資本金	419,524 百万円	20 百万円
（7）	発行済株式数	9,503,214,022 株	100 株
（8）	純資産	2,938,283 百万円（連結）	40 百万円（単体）
（9）	総資産	7,089,498 百万円（連結）	40 百万円（単体）
(10)	決算期	３月 31 日	３月 31 日
(11)	大株主及び持株比率	日本ﾄﾗｽﾃｨ・ｻｰﾋﾞｽ信託銀行㈱　4.2% 住友商事㈱　3.8%	新日鐵住金㈱　100%
(12)	直前事業年度の財政状態及び経営成績		
		（連結）	
純資産		2,938,283 百万円	―
総資産		7,089,498 百万円	―
１株当たり純資産		263 円 82 銭	―
売上高		4,389,922 百万円	―
営業利益		20,110 百万円	―
経常利益		76,931 百万円	―
当期純利益		△124,567 百万円	―
１株当たり当期純利益		△16 円 23 銭	―

（注）日鉄住金直江津チタンの記載内容は、設立時に予定されているものです。また、日鉄住金直江津チタンは、平成 25 年９月中旬に設立予定であるため、直前事業年度にかかる経営成績等はありません。

５．分割する事業部門の概要

（1）分割する部門の事業内容

チタンインゴットの溶解製造事業等

（2）分割する部門の経営成績（平成 25 年３月期）

	承継事業(a)	当社実績（連結）(b)	比 率(a／b)
売上高	0	4,389,922	-

（注）分割するＥＢ炉に関する事業は、分割前には当社グループ外へ売上を計上しておりません。

（単位：百万円）

（3）分割する資産、負債の項目及び金額（平成 26 年３月 31 日予想）

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	114	流動負債	1,360
固定資産	1,470	固定負債	0
合計	1,584	合計	1,360

（単位：百万円）

６．会社分割後の分割当事会社の状況

（1）	商号	新日鐵住金株式会社 （分割会社）	日鉄住金直江津チタン株式会社 （承継会社）
（2）	事業内容	鉄鋼の製造・販売等	チタンインゴットの溶解製造等
（3）	設立年月日	昭和 25 年４月１日	平成 25 年９月中旬（予定）
（4）	本店所在地	東京都千代田区丸の内二丁目６番１号	新潟県上越市港町二丁目 12 番１号
（5）	代表者の役職・氏名	代表取締役会長 兼 CEO 宗岡 正二	代表取締役社長　谷奥　俊
（6）	資本金	419,524 百万円	132 百万円
（7）	決算期	３月 31 日	３月 31 日

Ⅱ．本第三者割当増資について

１．本第三者割当増資の概要（予定）

（1）本第三者割当増資の株主総会決議日 ： 平成 26 年 3 月

（2）募集株式の払込金額 ： 136 百万円

（3）募集株式の数 ： 普通株式 340 株

（4）募集株式の発行価額 ： 1 株あたり金 400,000 円

（5）増加する資本金 ： 68 百万円

（6）増加する資本準備金 ： 68 百万円

（7）払込期日 ： 平成 26 年 4 月

（8）募集株式の割当先 ：東邦チタニウム 340 株

（9）本第三者割当増資後の出資比率 ： 当社 66%　東邦チタニウム 34%

(10) 主な資金使途：主にＶＡＲ炉の購入・移設・設置等に充当する予定

２．東邦チタニウムの概要（平成 25 年３月 31 日現在）

（1）	商号	東邦チタニウム株式会社
（2）	事業内容	金属チタンの製造・販売等
（3）	設立年月日	昭和 23 年９月
（4）	本店所在地	神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎三丁目３番５号
（5）	代表者の役職・氏名	代表取締役社長　杉内　清信
（6）	資本金	11,963 百万円
（7）	発行済株式数	71,270,910 株
（8）	純資産	39,732 百万円（連結）
（9）	総資産	101,900 百万円（連結）
(10)	決算期	３月 31 日
(11)	大株主及び持株比率	JX ホールディングス株式会社：50.31% 新日鐵住金株式会社：4.91% 三井物産株式会社：2.83%

Ⅲ．今後の見通しについて

本件による当社の業績への影響は、連結、単体ともに軽微です。

以　上